

実務経験のある教員による授業科目一覧（2024年度）保育学科1学年

系列	シラバス p	担当科目	形態	前・後期	単位数	担当教員名	講師の経歴	
別表第1の教科目	保育の本質・目的に関する科目	1	保育原理	講義	前期	2	虹釜 和昭	民間企業に勤務後、児童養護施設・保育所・学童クラブを運営する社会福祉法人で25年間勤務経験のある実務家教員。専門分野は「保育制度・政策」「子育て支援」「家族問題」「保育ソーシャルワーク」「社会養護」など。「保育」の本質とは何かについて、基本的内容を教授
		2	教育原理	講義	後期	2	泉 克史	石川県内の公立小学校の教諭・教頭を経験後、銀河の里キゴ山で児童の合宿活動の指導やプラネタリウムの解説を行っている。学校現場や現職での経験を活かし「教育とは何か」の理念とスキルを具体的に分かりやすく授業に取り入れる。
		3	子ども家庭福祉	講義	前期	2	大脇 修	当学園の園長。社会福祉士。知的障害児者福祉施設支援員、石川県中央児童相談所児童福祉司、児童自立支援施設自立支援専門員及び施設長などの業務を経て現在に至る。
		4	社会福祉	講義	後期	2	南口 政人	石川県内の児童福祉施設、障害者施設児童相談所における経験と社会福祉士、介護福祉士の視点を加え、より具体的でわかりやすい講義を心掛けたい。
		5	社会的養護 I	講義	前期	1	横川 伸	児童養護施設聖霊愛児園施設長。県内外の児童養護施設で職員として35年の経験があり、現場の視点から社会的養護とは何かについて解説したい。
		講義		前期	1	林 豊	県職員の在職中、障害者施設、保育専門学園で勤務。平成22年より限障害者支援施設の施設長として勤務。障害児者を中心とした社会的養護に関する講義を行う。	
		7	保育者論	講義	前期	2	長戸 博英	認定こども園にて勤務。現場の具体的な事例を交えた講義を行う。
	保育の心理学的対象の理解に関する科目	8	保育の心理学	講義	後期	2	武山 雅志	臨床心理学が専門、被災者や被害者の支援に関心。子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、保育の実践に役立てることを目標としている。
		9	子ども家庭支援の心理学	講義	前期	2		
		10	子どもの保健	講義	前期	2	松田 かず子	石川県の保健師として約40年勤務。先駆的に虐待問題・感染症対策に力を入れ、地域の保育士との協働作業で取り組んだ経験を伝えていきたい。
		11	子どもの食と栄養	演習	前期	1	辻 昌美	県内の精神、一般病院、保健所などに約10年間勤務し、その後も乳幼児検診などで子どもの食事相談に携わってきた。それらの経験を生かしてわかりやすい授業を行っていきたい。
		12		演習	後期	1		
	保育の内容・方法に関する科目	13	保育の計画と評価	講義	後期	2	長田 智加子	法人保育園で38年、こども園に4年勤務し、現在も園長として現役で保育に従事している。常にチャレンジ&パッションの精神で奮闘中である。最も学生が苦慮するのが指導案の作成であり、学生と共に学びながら保育の計画と評価の意義をより分かりやすく理解できるよう努めたい。
		14	保育内容総論	演習	後期	1	志賀浦 由紀子	保育園、幼保連携認定こども園に48年間勤務した経験を活かし、具体的でわかりやすい授業に心がけたい。
		15	健康	演習	後期	1	平下 政美	大学において健康科学の講義を長年展開した。現在は幼児から高齢者までの健康づくり教室を行っている。
		16	環境	演習	前期	1	泉 由美子	当学園専任職員。公立幼稚園・保育園で40年間勤務。現場での豊富なエピソードを子どもの発達を通して環境教育の大切さを学生に伝える。
		17	音楽表現	演習	前期	0.5	日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校の音楽教諭として勤務。手遊びや歌あそびに触れながら、楽しさを伝えていきたい。
		18	造形表現	演習	前期	0.5	長部 直子	当学園専任職員。特別支援学校的美術教諭として勤務経験あり。泉こども園の造形教室も担当。上手に表そうとするよりも、造形活動を通して、子どものように五感を研ぎ澄まし、感じたことや考えたイメージを自分なりに表現する喜びを感じることを重視し、授業を展開したい。
		19	音楽表現基礎	演習	前期	1	香田 裕泰	バス歌手。ドイツの歌劇場でオペラ歌手の経験あり。子どもの経験や様々な表現活動と音楽活動を結びつける遊びの展開について学ぶ。
		20	造形表現基礎	演習	後期	1	長部 直子	当学園専任職員。特別支援学校的美術教諭として勤務経験あり。泉こども園の造形教室も担当。上手に表そうとするよりも、造形活動を通して、子どものように五感を研ぎ澄まし、感じたことや考えたイメージを自分なりに表現する喜びを感じることを重視し、授業を展開したい。

系列	シラバス P	担当科目	形態	前・後期	単位数	担当教員名	講師の経歴						
別表第1の教科目	保育の内容・方法に関する科目	21	言語表現	演習	後期	1	本田 利恵	当学園を卒業。小松市内の保育現場で保育教諭として勤務し、2000年からは主幹保育教諭として保育・教育、保護者支援、保育者の育成に取り組んでいる。保育士会研究委員や県保育現場実践力向上事業のアドバイザーも務めた。					
		22	乳児保育Ⅰ	講義	後期	2	岡田 光洋	当学園を卒業以来、金沢市、小松市の現場で保育教諭として勤務し、現在は小松市西軽海町、わかばにしかるみこども園の園長として日々保育・教育に取り組んでいる。授業では、現場の話を交えながら、子どもの発達や保育者のあり方について学んでいきたい。					
		23	子どもの健康と安全	演習	後期	1	道下 篤子	当学園専任職員。保健師として保健所や県健康福祉部局、精神保健福祉センター等に勤務。主として、感染症対策、精神保健対策、危機管理、災害対策等に従事してきた。					
		24	社会的養護Ⅱ	演習	後期	0.5	山本 雄太	保育園で3年、児童養護施設で15年間の勤務経験あり。現場目線、こども目線での社会的養護を解説したい。					
		0.5				林 豊	県職員の在職中、障害者施設、保育専門学園で勤務。平成22年より障害者支援施設の施設長として勤務。障害児者を中心とした社会的養護に関する講義を行う。						
別表第1の教科目	保育実習	26	保育実習指導Ⅰ	演習	通年	2	黒山 美千代	当学園専任職員。県福祉職として児童相談所、障害児(者)施設、保健福祉センターで勤務。					
							泉 由美子	当学園専任職員。公立幼稚園・保育園で、40年間勤務。現場での豊富なエピソードから、現場で求められている保育者が大切にしなければいけないことや実習前後の取り組みについて学生に知らせる。					
		-	保育実習Ⅰ	実習	後期	2	黒山 美千代	当学園専任職員。県福祉職として児童相談所、障害児(者)施設、保健福祉センターで勤務。					
							泉 由美子	当学園専任職員。公立幼稚園・保育園で、40年間勤務。現場での豊富なエピソードから、現場で求められている保育者が大切にしなければいけないことや実習前後の取り組みについて学生に知らせる。					
別表第2の教科目	保育の内容・方法に関する科目	30~31	音楽Ⅰa	演習	前・後期	2	菅谷 ゆかり	附属泉こども園園長。これまで知的障害者施設・児童自立支援施設・発達障害支援センターに勤務。平成23年度から附属泉保育所(現泉こども園)に勤務。					
							日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校の音楽教諭として勤務。歌あそびや器楽合奏に触れながら、音楽の楽しさを伝えていきたい。					
							谷口 直美	専門大学で音楽教育専攻。現在、県内の幼稚園・保育園・こども園・大学で講師を務める。日常生活の中にあふれているリズムや音を感じ、音楽を全身で表現する楽しさを伝えていきたい。					
							日向 亜希子	当学園専任職員。市立中学校・県立高等学校の音楽教諭として勤務。手遊びや歌あそびに触れながら楽しさを伝えていきたい。					
							氏家 祐子	大学等でピアノ専攻。ピアノ講師、演奏家として活動し、1994年より、当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							櫻町 総子	専門大学等でピアノ専攻、ピアノ講師として企業(楽器関係)に勤務。2014年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							田頭 孝子	専門大学等で器楽器専攻、1979年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							西川 章子	専門大学を卒業後、中学校などで教員として勤務。2017年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							西森 典子	専門大学等でピアノ専攻。自宅や教室でのピアノ教室での指導を行う。1982年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							増森 由貴子	専門大学等でピアノ専攻、自宅でのピアノ指導を行う。1997年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							若狭 理恵	専門大学等でピアノ専攻、高等学校で講師をするとともに、自宅委でのピアノ指導を行う。2021年より当学園の非常勤講師として勤務。学生への個人レッスン					
							32	音楽Ⅰb	演習	前期	1	表 まり子	約9年間の海外での演奏経験を活かし、より具体的にオーバーアクションで人間の体から作り出される音の表現の仕方や、音楽の心情の捉え方を学生と共に考えていきたい。
							後期			1			

系列	シラバス P	担当科目	形態	前・後期	単位数	担当教員名	講師の経歴	
別表第2の教科目	保育の内容・方法に関する科目	34	水泳実習	演習	前期	0.5	平下 政美	大学で健康科学の講義を長年展開し、現在は幼児から高齢者までの健康づくり教室を行っている。
							櫻井 貴志	金沢星稜大学スポーツ学科教授。大学等で保健体育専攻。2014年より当学園の非常勤講師
							大家 義浩	当学園専任職員。体育教諭として38年間勤務。日本スポーツ協会陸上公認指導員。
		35	保育と地域社会	演習	通年	1	日向 亜希子 (クラス担任)	当学園専任職員。中学校・高等学校の音楽教諭。外部団体の有用な催しに積極的に参加し、「現在」を反映した情報や知識を得て、社会問題に対応できる福祉に携わる人材を育成する。
							長部 直子 (クラス担任)	当学園専任職員。高校・特別支援学校美術教諭。外部団体の有用な催しに積極的に参加し、「現在」を反映した情報や知識を得て、社会問題に対応できる福祉に携わる人材を育成する。
		36	児童文化Ⅰ	演習	前期	1	岡 満雄	金沢・白山市内3小学校の校長を経て、現在いしかわ師範塾、私立北陸学院小学校で非常勤講師として勤務している。当学園では、「児童文化Ⅰ」及び「国語総合表現」を教える。現石川県児童文化協会副理事長、金沢子ども読書研究会理事長、元石川県国語教育研究会会長。
		37	児童文化Ⅱ	演習	前期	1	木村 昭仁	現在認定こども園理事長。大学等の講師も経験。2011年より当学園の非常勤講師として勤務。
							北村 満	一般企業に就労後、自ら工房を設立し手作りプラネタリウムとその投映活動を行っている。2006年より当学園の非常勤講師として勤務。
							西川 一美	幼・小・中高理科の専修免許を有する教育学修士。幼児書の出版販売会社で四半世紀越す園サポート、子育て支援、図書館コーディネーターの実績を持つ。
							野間 成之	大学を卒業後、県内の小学校などにて勤務。紙芝居に関する研究所を設立し、実演などの活動を行っている。2010年より当学園の非常勤講師として勤務。
							長部 直子	当学園専任職員。県立高校・特別支援学校美術教諭として勤務経験あり。泉こども園の造形教室も担当。「上手く作る・描くこと」よりも、造形活動を通じて、自らのイメージを形にする喜びを重視し授業を展開したい。
		総合演習	38	保育実践演習基礎	講義	後期	1	谷内 通
	渦邊 裕江							当学園専任職員。県職員(心理職)として、児童相談所や精神保健福祉センター、発達障害者支援センター等で勤務。卒業研究の事前演習の位置づけで、研究の進め方や論文の書き方の基礎を学ぶ。
別表第3の教科目	教養科目	39	文学	講義	後期	2	岩津 航	金沢大学人間社会学域教授。専門はフランス文学・比較文学。主な訳著書に『レトリックの戦場：加藤周一とフランス文学』、ロマン・ガリ『夜明けの約束』、ジョゼフ・チャプスキ『収容所のブルースト』
		40	国語総合表現	演習	前期	1	岡 満雄	金沢・白山市内3小学校の校長を経て、現在いしかわ師範塾、私立北陸学院小学校で非常勤講師として勤務している。当学園では、「児童文化Ⅰ」及び「国語総合表現」を教える。現石川県児童文化協会副理事長、金沢子ども読書研究会理事長、元石川県国語教育研究会会長。
		41	体育講義	講義	通年	1	大家 義浩	当学園専任職員。体育教師として県立高等学校に38年間勤務。日本スポーツ協会陸上公認指導員。幼児の身体機能の発達に関することを伝え、子どもの運動遊びにつなげていく。
		42	体育	実技	通年	1		

実務経験のある教員による授業科目数 54.0 単位